

# 寺社Now

www.jisya-now.com

寺社の“いま”を伝える情報誌

vol.19

巻頭インタビュー

英彦山神宮 第33代宮司

高千穂 秀敏

特集1

クラウドファンディングで  
寺社文化を未来へつなぐ

国立歴史民俗博物館(千葉)  
福母八幡宮(佐賀) / 心光寺(大阪)



02 巻頭インタビュー  
修験の山としての原点に立ち返り  
英彦山復興を目指す

英彦山神宮 第33代宮司

## 高千穂 秀敏

特集1

# クラウドファンディングで 寺社文化を未来へつなぐ

08 クラウドファンディングとは

12 国立歴史民俗博物館(千葉県)

正倉院に残る古い文書を複製して後世に残したい

14 福母八幡宮(佐賀県)

神社の祭りに祈りを込めた  
灯籠を飾りたい

16 心光寺(大阪府)

カフェをオープンして  
界隈を盛り上げたい

From the Past to the Future

18 野邊野神社／「遺す」ことに挑戦する山中フローリアンさん

19 寺院で「彼岸ライブ」を開催した嘉門タツオさん

うちのお宝

20 曹洞宗 金龍山清源寺(京都府)／十六羅漢像

21 鶴見神社(神奈川県)／長柄の神輿

22 特集2

お寺の宿泊予約サービス

「テラハク」ができること。

26 新風

カードゲーム／仏教マンガ／関西インバウンド大賞特別賞

28 [特別寄稿]野田博明「風まかせ」19

八幡太郎も遠くなりなげり

30 全日本社寺観光連盟「観光ボランティアガイド育成事業」

マンション



商業施設



賃貸住宅  
「シャームゼン」



## 積水ハウスの 土地活用

オフィス



高齢者向け  
住宅



クリニック



## 土地を活かす。地域が活きる。

土地活用とは、土地の価値を地域に活かすこと。積水ハウスは、住宅のリーディングカンパニーとして培ってきた総合力で土地の可能性を引き出してきました。入居者の多様なニーズに対応する賃貸住宅「シャームゼン」や高級感あふれる中高層マンション、時代が求める高齢者向け住宅など、地域貢献につながる土地活用を積水ハウスがご提案します。



積水ハウス株式会社 大阪特建支店

〒531-0076 大阪市北区大淀中1-1-93 梅田スカイビルガーデンシックス4F



土地活用に関するご質問やご相談についてもお気軽にどうぞ。

0120-131-470

大阪特建支店

検索

資料をご希望の方は、フリーダイヤルでご請求ください。  
ホームページからお申し込みいただけます。



積水ハウスの賃貸住宅  
「シャームゼン」総合カタログ



積水ハウス大阪特建支店 実例集  
「Best Solutions」

英彦山神宮 第三十三代宮司

# 高千穂 秀敏

たかちほ  
ひでとし



御田祭で火渡りをする高千穂宮司(平成17年就任)

■ 出羽三山、大峯と並ぶ三大修験霊場の一つとして栄えた福岡県の霊峰・英彦山。ここでは英彦山神宮の主導により、修験道復興のための取り組みが進められています。

次期宮司が僧侶の修行を行い、平成27年には神幸祭に神職・僧侶・修験が揃い踏み。神仏和合の世界を見事に体現した歴史絵巻は、世間を驚嘆させました。

神社界の常識を打ち破り、不退転の決意で英彦山復興に取り組む宮司の高千穂秀敏さんに、英彦山の未来像と社寺観光の可能性についてお話を伺いました。

インタビュー・構成／吉田耀子



## 修験の山としての 原点に立ち返り 英彦山復興を目指す

英彦山は古来、神の山として崇められた山岳霊場でした。南北朝時代には天皇家から座主を迎え、修験道の一大拠点として隆盛を極めたと伺っております。

正慶2(1333)年、彦山(註：英彦山の古称)靈仙寺は、後伏見天皇の第6皇子・助有法親王を世襲妻帯の座主として迎えました。室町時代には信仰圏が九州一円に広がり、彦山は座主を頂点とする有力大名のような存在になっていきます。

戦国時代には、彦山を支配下に置こうとする戦国大名との間で、座主職の跡目争いが勃発。大友宗麟からは全山を焼き討ちにされ、彦山は苦悩の時代を迎えます。江戸時代に入ると、彦山は徳川幕府によって「天台修験別格本山」と認められました。享保14(1729)年、霊元法皇から山号を「英彦山」にせよとの勅命が下り、英彦山では修験道を中心とした宗教組織の整備が進みました。

仰に、仏教や道教などを取り込んで成立した、神仏習合の山岳宗教です。英彦山を行場とする修験者(山伏)は、山内に坊を構えて多くの参拝者を集め、最盛期には「英彦山3800坊」といわれるほどの隆盛ぶりだったと伝えられています。

明治5年の修験道廃止令により、英彦山は大きな転換期を迎えたそうですね。

明治政府の神仏分離令を受けて、英彦山は神道化推進派と、仏教的な



英彦山神宮の「銅の鳥居」。霊元法皇の勅額が掲げられている

# 私は英彦山を 死んだ山ではなく 生きた山にしたかった



護摩焚きは英彦山修験道の代表儀礼の一つ。明治以降途絶えていたものを、平成27年に復活させた



英彦山神宮の神幸祭。平成27年以降、神職とともに僧侶と修験者も参加



冬の英彦山頂。祠が雪に包まれる姿が神々しい

伝統護持派との2つに分裂します。そして、神兵が仏像を全て焼き払い、仏教色の強いものは徹底的に破壊されてしまいました。修験行事を続けるため山内に残ったわずかな修験者も、生活が成り立たなくなつて次々に下山。そこから英彦山の衰退が始まったのです。

## 修験の山から 炭鉱の守護神へ

それでも、修験の伝統が全く途絶えてしまったわけではありません。英彦山修験の伝統行事である松会まつあひは御田祭おんたさいと神幸祭じんこうさいに分けられ、国との交渉の末、明治12年に神道行事として継承されることとなりました。当

時の宮司・高千穂有綱は、修験の伝統を少しでも残さなければ、英彦山のよさを後世に伝えられなくなると感じたのかもしれない。その苦勞が祟ったのか、有綱は40代の若さで早世しています。

明治末期以降、英彦山のお膝元である田川地方は、筑豊炭田の産炭地として大いに発展します。殖産興業の波に乗って、英彦山神宮もかなり賑わったのでしょね。

年3回行われる産業安全祈願祭でも、最盛期には1日当たり300社が参加し、炭鉱の人たちはお宮でお祓いを受けた後、参道の旅館に1泊して帰るのが常でした。炭鉱産業に従事する人たちにとって、英彦山は

信仰と娯楽の場だったのです。

ところが、60年代に入ると炭鉱の閉山が相次ぎ、地場産業が消滅。英彦山神宮への参拝者数も激減してしまいました。そうなる前、頼みの綱は観光のみ。しかし、昭和25年に「耶馬日田英彦山国定公園」に指定された当時は観光で賑わったものの、その観光ブームも長続きしませんでした。やはり英彦山は、古来の信仰を大切にしなければ存続できない。私は平成17年に宮司に就任すると、その2年後に「英彦山を信仰の山にする」という方針を打ち出しました。私は英彦山を、死んだ山ではなく生きた山にしたかった。もともと英彦山は修験の山だったのですから、本来の英彦山の姿に戻せばいい、と考えたのです。

## 比叡山に登り 次期宮司が密教修行

別表神社が神仏習合の修験道復興に取り組むというのは、まさに前代未聞です。具体的にどのような形で進めているのでしょうか。

今、英彦山神宮の禰宜である息子有昭が、英彦山修験道を立ち上げるべく、英彦山と関係の深い密教の

教えを学んでいます。

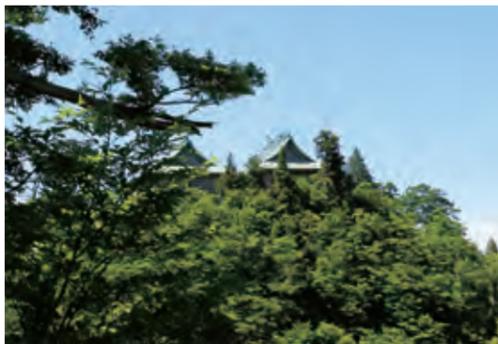
今もこの界限には「英彦山派」を名乗る修験者は多いのですが、我流で行っているのが統制がとれない。護摩焚き一つとっても何通りもの流儀があり、何が本物なのかわからない状態です。やはり英彦山神宮が修験の頂点を極めなければ、皆を指導することはできない。修験道を復興するからには、密教を学ばなければならぬ。そこで、息子を仏教の総本山へと送り、教義と作法を学ばせた上で、英彦山修験道を立ち上げようと考えました。今から5年前のことです。

今年4月下旬には比叡山に上り、十二年籠山行を満行された宮本祖豊先生の弟子として修行に取り組んでいます。ただし、息子も神主ですから、比叡山の配下に入ることはできません。そこで僧籍は返上して、「修行をした」という実績だけは比叡山の中に残してください、とお願いしたところ、こちらも快諾していただくことができました。無茶なお願いにもかかわらず「英彦山なら」と受け入れていただき、周りの皆さんも進んで協力してくださる。本当に恵まれているな、と感じます。

# お宮が中心となり 信仰と観光の両輪で 地域の未来を拓く



パッケージに英彦山の名を冠したフィナンシェ



標高1188mの中岳山頂に位置する英彦山神宮・上宮



観光振興の一環として、宮司家では蕎麦打ちも行い、修行や行事などで振る舞っている

「観光振興という点でも、さまざまな取組みを進めていると伺っています。全日本社寺観光連盟が文化庁「平成29年度歴史的基本構想を活用した観光拠点づくり事業」の一環として、昨年10月に「英彦山プロジェクト」を発足させました。その中ではさまざまな事業も進められているのですが、連盟との連携も含めた取組みについてお聞かせください。」

「一つは「観光拠点づくり」です。実は、参道の坊舎を改築して宿坊にし、ここを英彦山の観光拠点にしようと考えていたんです。しかしその矢先に、英彦山が国指定の史跡となり、2年間は坊舎に手を加えられないことになってしまった。仕方がないので、1軒だけ史跡指定が入っていない坊舎を借り上げ、これから改築しようとしているところです。」

また、観光拠点づくりと関連して、英彦山を企業研修の場に使ってもらうことも考えています。例えば、8月に参道で行われる「駆け上がり大会」への参加や、山内の修験道遺跡を巡る修行体験を社員研修のプログラムとして活用してもらおうという方法もありますね。今後は会社を設立して、全日本社寺観光連盟のアドバイザー

スを受けながら、さまざまな事業を運営していくことになると思います。その第一弾として、「英彦山」の名を冠したフィナンシェ(洋菓子)を新たに作りました。また、オリジナルTシャツや英彦山のご神鳥・鷹をデザインしたマスコット「たかぼうくん」のぬいぐるみも開発しています。このように多彩な取り組みを通じて、周りの人たちが英彦山を応援してくれる雰囲気が増え、少しずつ盛り上げたいと思っています。

## 信仰の山への原点回帰こそ 最良の観光振興策

いづれ息子が比叡山から帰ってくれば、修験道と観光拠点づくりとの両輪で、英彦山の復興を進めることができるはずですが、今後は、息子が英彦山修験道のリーダーとして修験行事を担い、修験者を育てていくことになるでしょう。それから、「修験道巡拝コース」も作りたいたいと考えています。そのために役場の若い職員にも声をかけ、英彦山から宝満山に向かって3日間歩く入峰修行を今年からスタートさせる予定です。新たなものだけでなく修験の行事も復活させることで、英彦山の魅力をアピール

ルできればと思っています。

実は時折、「英彦山で修験道の行をした」という問い合わせをいただくこともあるのですが、今はその受け入れ先がありません。このこともあり、先に述べたように会社を作ることで修行体験やツアーの受け入れ、有料ガイドの手配や柚子胡椒(英彦山は柚子胡椒の発祥とされる)の製造販売などもしていきたいと考えています。そうすれば雇用も生まれ、地域活性化につながることもできる。少子高齢化で人口は減る一方ですから、悠長なことを言っているのは、英彦山の存続自体が危うい。地元で雇用を生むためにも、拠点づくりを急がなければなりません。

「**社寺観光を盛り上げることによって、神社と地域はどう変わっていくとお考えですか。**」

これからはお宮が主体となって信仰と観光を同時進行させなければ、英彦山を守ることができないと感じています。信仰の山という原点に立ち返れば、観光はついてくる。そして、英彦山を訪れる観光客が増えれば、それに比例して信仰者も増え、町も元気になっていくと思うのです。

その意味でも、英彦山のような地

方のお宮にとって、全国的なネットワークを持つ全日本社寺観光連盟の存在は心強い限りです。連盟を通じて全国の社寺観光の情報を収集し、ノウハウを吸収して、自分たちに合った方法を考えることができます。まだまだ道半ばではありますが、連盟の助力なくして英彦山の現状は打破できない、とさえ思っています。

一人でも多くの人に英彦山に来てもらい、この自然と四季折々の山の姿を見てもらいたい。なぜ、多くの山伏がこぞって英彦山で修行をしたのか、ここに来てその雰囲気を感じてもらえればわかります。日本全国を見渡しても、神職が僧侶を兼ね、神仏が一体となっているお宮は他に存在しません。信仰の山・英彦山の魅力を知っていただきたい、だからこそ英彦山神宮は動くのです。



英彦山神宮  
〒824-0721  
福岡県田川郡添田町大字英彦山1  
TEL : 0947-85-0001  
<http://hikosanjingu.or.jp/>

Case 3

寺内にカフェをオープンさせ  
界隈を盛り上げる  
心光寺（大阪府）

FAAVO

プロジェクトをはじめ さがす 検索ワードで

☆心光寺副住職の挑戦☆ココロとカラダを癒す寺カフェをOPENさせたい！！

大阪 コミュニティ・場所づくり

大阪寺町 心光寺  
寺カフェプロジェクト始動

cafe こころひかる

集まっている金額  
308,000円 (目標 200,000円)

154%

達成率 支援者数 残り  
154% 66人 終了しました

同じエリアのプロジェクトを見る

このプロジェクトは成立しました！  
本プロジェクトは2017年11月17日、合計  
308,000円の金額を集め成立しました。

FAAVO

プロジェクトをはじめ さがす 検索ワードで探す FAAVOを運営する ログイン

かつての炭鉱町に希望の灯を！神社の祭りに祈りを込めた灯籠を飾りたい！

位置 お祭り・ローカルイベント

集まっている金額  
316,500円 (目標 200,000円)

152%

達成率 支援者数 残り  
158% 49人 終了しました

同じカテゴリーのプロジェクトを見る

このプロジェクトは成立しました！  
本プロジェクトは2017年11月17日、合計  
316,500円を集め成立しました。

Case 2

神社の祭りに  
灯籠を飾りまちを  
元気にしていく  
福母八幡宮（佐賀県）

女性宮司がクラウドファンディングに挑戦!!

～繋・ツナグ～

福母八幡宮七夕祭り竹灯籠の夕べ

目標150% 達成!!

皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

Case 1

正倉院文書の複製を後世に残していく  
国立歴史民俗博物館（千葉県）

Readyfor

プロジェクトを探す クラウドファンディングとは

クラウドファンディングトップ・チャレンジ・半世紀にわたる歴博の挑戦！正倉院に残された古代の文書を後世へ

半世紀にわたる歴博の挑戦！正倉院に残された古代の文書を後世へ

仁藤敦史（国立歴史民俗博物館）

寄附総額 10,644,000円

目標金額 3,500,000円

寄附者数 536人

残り日数 終了しました

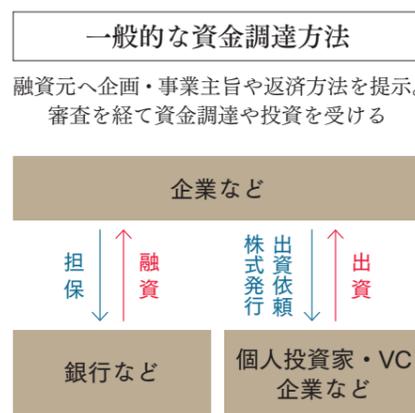
プロジェクトが成立しました！  
このプロジェクトは  
2019年3月30日(金)23:00に成立しました。

# 特集 / クラウドファンディングで寺社文化を未来へつなぐ。

大小さまざまなプロジェクトからモノづくり、店舗開業にいたるまで「クラウドファンディング」を活用した資金調達が、社会的な動きとなっている。“思いの実現の新たな形”と呼ばれるこの手法は、寺社界にどう有効なのか。仕組みを紐解き、事例を交えながら展望を考えてみたい。

## クラウドファンディングとは？

群衆 (crowd) と資金調達 (funding) をかけ合わせた造語で、インターネット上の運営サイトを通じて不特定多数の人から資金調達をする仕組み。行政の補助金や銀行融資のように資金調達までの手間がかかるわけではなく、気軽に始められるため、世界的な広がりを見せている。また、大がかりなプロジェクトでなくても始められることや、資金を提供する側が少額から参加できることもあり、日本では10・20代を中心に活発化。運営事業者も複数あり、地方銀行や行政と連携し、地域活性に乗り出す事業者も出てきている。



誰もが参加できる  
新たな資金調達方法

「クラウドファンディング」が今、新たな企画や夢の実現手法として定着し始めている。日本で話題になり始めたのは平成23年に発生した東日本大震災がきっかけだと言われており、復興したい、しかし資金が乏しいという悩みを解決したのが「購入による寄付」という形だった。しかし、商品購入金額の一部が寄付されるというスタイルは以前からあった。「クラウドファンディング」がそれらと大きく異なるのは、寄付金額に応じて商品やサービスが寄付者に還元される(リターン)、あらかじめ目標金額と募集期間を設定し、期間内に目標金額を達成できなかったら寄付は受けられないことが多い、という点。また、寄付は応援であり、応援してもらうためにプロジェクトへの思いなどを運営サイトから発信できる。その「クラウドファンディング」に挑戦する寺社や関連団体が、最近増えている。根底にあるのは資金調達に加え、「より多くの人に寺社のことを知ってもらえる」というメリットがあるからだ。企画実現とPRを兼ね備えたこの流れ、見過ごすことはできない。

# クラウドファンディングはなぜ日本で急速に広まった？

古くからあった「勸進」の文化。その進化版が現在の形

実は寺社が先駆的だった  
広く資金を集める仕組み

インターネットで、しかも不特定多数からと聞くと新しすぎてついていけない、と思うかも知れない。しかしこれが「勸進」と言われたらどうだろう。例えば平安末期〜鎌倉時代に活躍した僧・重源は、平安時代末期に平重衡らによる焼き討ちで焼失してしまった大仏殿を再建するよう、朝廷に進言。後白河法皇から東大寺大勧進職に任命されたものの、資金が足りない。そこで重源は全国を行脚して大仏殿再建の必要性を説いて回り、木材を調達したり少額の寄付を多く集め、プロジェクトは完成した。また江戸時代に盛んに行われた勸進相撲の中には、寺社の再建や修復のために境内で開催されるものも多かった。重源が全国で大仏殿

のか。そこで見逃せないのは、若い世代が支援者となる大きな理由が「リターンが魅力的」だという点にあること。プロジェクトの内容だけでなく、内容重視か、数を重視して裾野を広げるなど、支援金額に応じてどんなリターンを用意するかが目標金額達成の鍵を握っていると言っても過言ではない。また、どのような情報を発信するかも成功の可否は大きく変わる。現代は共感共有の時



僧侶が全国を行脚し、目的を各所で説きながら寄付を募った「勸進」は、古くから資金調達の手段の一つだった  
(画像出典/国立国会図書館デジタルコレクション)

再建の必要性を説いたのはプロジェクトの情報発信であり、勸進相撲は入場料が寄付で相撲見物がリターンと現代の用語に置き換えることができる。つまり「クラウドファンディング」の手法の中で現在主流となっている「購入タイプ」における、リターンを用意して寄付を募るという手法

は、1000年近く前から日本にあり、しかも寺社が多く活用してきたと言える。日本には古くから存在していたという事実は、「クラウドファンディング」がスムーズに受け入れられた大きな要因である。

**ポイントを理解すれば  
支援者もファンも獲得**

ところで「クラウドファンディング」では、これまで寄付などからは少し遠い存在だと思われていた10代や20代が、支援者として多く参加している点も特筆すべき点だろう。彼らは物心ついた頃からインターネットが日常にあった世代。インターネット上で話題になったものには敏感に反応し、「面白い！」と感じれば参加する。その動きが「クラウドファンディング」にも起ころ、昨今の活況となっているのだ。

ちなみに市場規模を見ると、「クラウドファンディング」全体の支援額は2013年度で120億円程度だったものが、2016年度には745億円を突破、2017年度の結果では1000億円を突破すると見込まれている(株式会社矢野経済研究所2017年調査)。

では、どのように挑戦すればいい

代と評されているように、発信した情報が気に入られれば、それをシェアしてくれる行為につながる。うまくやればプロジェクトの資金を調達できるだけでなく、より多くのファンを獲得することも可能だ。

次ページから紹介する3つの事例は、このポイントを踏まえている。各所の取り組みを参考に、「クラウドファンディング」に挑戦してみたいかがだろう。

## クラウドファンディングの4タイプ

### 【投資タイプ】

出資者がプロジェクトの利益から「配当」としてリターンを受け取る

### 【融資タイプ】

出資者が「利子」としてあらかじめ取り決めたリターンを受け取る

### 【購入タイプ】

支援者はお返しとしてモノやサービス、参加権利などの特典をリターンとして受け取る

### 【寄付タイプ】

全額寄付に充てるために資金提供を募る。リターンはなし

購入タイプが  
現在、多くの共感を  
集めている

なぜ？

#### 提案側には

- 誰でも発案者(課題告知者)、支援者になれる
- 双方向性のコミュニケーションで連帯感が生まれる
- 新たなファン獲得、PRなど思わぬ効果が期待できる

#### 支援者には

- 達成できるかどうかを見守る、一種のゲーム性
- リターン(寄付の特典)が魅力的

メリットの多さが、広まっている大きな理由。  
しかし、リスクもある。

#### 提案者側のリスク

クラウドファンディングを開始し、支援金額が目標に達したら、必ずプロジェクトは実現しなければならない。そのため、プロジェクトの計画立案や実行フローを綿密に練る必要がある。またリターン品を新たに作る場合、完成クオリティによってはクレームにつながる

#### 支援者側のリスク

購入タイプには、目標金額を設定しなくても提案者に資金が渡るものもある。そのため支援したものの諸事情でプロジェクトが頓挫した場合、約束したリターンが届かないトラブルもある。そのリスクから支援者を守る制度はまだなく、支援者は事前の情報収集が大切に

case 1 「購入タイプ」

千葉県 国立歴史民俗博物館

# 正倉院に残る 古い文書を複製して 後世に残したい。

コアな情報の発信が  
支援者を集めるきっかけに

国立歴史民俗博物館(歴博)は、歴史学・考古学・民俗学の調査研究の発展、資料公開による教育活動を目的に設立されている施設。その歴博が挑戦したクラウドファンディングが大きな注目を浴びた。目標金額350万円に対して、最終的に集まった資金は1000万円超。支援を募ったのは「正倉院文書複製製作プロジェクト」だった。

発端は、企業などから寄付を集めるために千葉銀行を訪れた時に遡る。そこでクラウドファンディング大手の一つ「Readyfor」と千葉銀行が業務提携する話を聞き、その



複製作業の一つ、原本照合の様子。何人も研究者が関わるプロジェクトだ。写真提供：(株)便利堂

## 用意した7つの代表的なリターン

- 1 名前を記載した記念巻物を永久保存  
支援金額 / 5,000円
- 2 企画展示「日本の中世文書」に特別ご招待  
支援金額 / 10,000円
- 3 正倉院複製文書完成記念！特別解説会ご招待  
支援金額 / 30,000円
- 4 バックヤードツアー  
支援金額 / 50,000円
- 5 館長及び研究者との懇談会へご招待  
支援金額 / 100,000円
- 6 感謝状を進呈！館内に名前を掲示  
支援金額 / 300,000円
- 7 正倉院文書・複製製作現場の工房見学  
支援金額 / 500,000円

## 達成のために工夫した点は？

- 一般の人が普段触れられないリターンを、自分たちができる範囲で用意
- 情報発信では、技術の詳細などプロジェクトの背景を丁寧に説明
- 正倉院文書をバックアップする必要性(事業の重要性)をしっかりと訴える

目標金額 / 350万円

支援者 延べ538人から

**10,644,000円**

の寄付を集め、目標達成！

担当者は語る

## 伝えることに力を入れました

「リターンを用意するにあたり、自分たちならではのことを考えました。そのうえで、それらのリターンがより魅力的に感じてもらえるように、専門的な話まで情報発信することを心がけました。例えば撮影に使うカメラの技術がいかにすごいのか、撮影した内容を人の目でチェックすることが必要だとか、コロナ印刷の技術についてなど。そのあとに届く質問などを読んでみると、こちらが発信している情報を読んでくれていることが分かったので、より詳細な情報を発信していくことに力を入れました。かなり大変でしたが、反応があると頑張れます」

## 「私たちの活動の認知にもつなげないと」

第1号案件として、クラウドファンディングに挑戦してみないかと言われたことで、あれよあれよという間に、プロジェクトを立ち上げるようになってしまった。

「最初は雲を掴むような話で、私には何のことかも分からなかった」と話す仁藤敦史教授。実現できる自信もなかったが、「Readyfor」からのアドバイスを受けながら、プロジェクトを運営することになった。支援者から共感を得たことの一つに、教授による定期的な情報発信が挙げられる。単なるプロジェクトの紹介にとどまらず、複製製作に使用する機器の説明、歴博そのものの紹介など。「プロジェクトを立ち上げても、黙っていても達成できるわけ

す」。支援に対する対価を新たに製作するのではなく、研究者の労力で返せるもの考えたのである。さらに、多く寄せられる質問にも丁寧に返答。高校生や外国から寄せられるメッセージもあり、プロジェクトと歴博の存在の広がりを実感したという。

「ただプロジェクトを成功させよう、そのための資金調達を達成しよう、というだけでは決して実現できなかったと思います。大切にしたいのは、『クラウドファンディングに挑戦することで、広く歴博のサポートを増やして行こう』という点。先を見据えた上での挑戦だと考えた方が、より真剣に取り組めます」。つまりプロジェクトという時限的な取り



仁藤 敦史 教授

国立歴史民俗博物館研究部教授、総合研究大学院大学 文化科学研究科教授。「正倉院文書複製製作プロジェクト」に関わって30年あまり。

【国立歴史民俗博物館】  
〒285-8502  
千葉県佐倉市城内町117  
TEL: 03-5777-8600  
(ハローダイヤル)

がありません。そこでReadyforの担当者から情報発信を助言されたのですが、どうせ発信するのなら、プロジェクトだけではなく、我々の活動を知ってもらい、今後の歴博につながっていかないとダメだと感じました。だから毎週2回更新する情報では、研究のバックグラウンドも紹介していった。これらの内容が結果的に、普段知られていない歴博の研究を多くの人に知ってもらえるきっかけとなり、支援を多く集めることにつながった。

決して無理はせず  
できることを考える

プロジェクトが目標額を達成できてもう一つの大きな理由は、「リターを組みへの支援募集を活用し、歴博の今後の活動への認知拡大という長期的目標を設定したからこそ、目標金額を達成できたのだ。

「今回のプロジェクトを進めていくなかで我々研究チームが盛り上がりつつあったのですが、その影響で歴博全体も元気になっていった気がします。そういった周囲への波及効果も、クラウドファンディングに挑戦する面白さかもしれません」

集まった支援金は、まず今期のプロジェクトである正倉院文書2巻分の複製製作に充て、残りは完成した複製品と支援者の芳名帳を一緒に披露目するための特別展の費用に充てられる。

## 半世紀にも渡る、完全複製プロジェクト

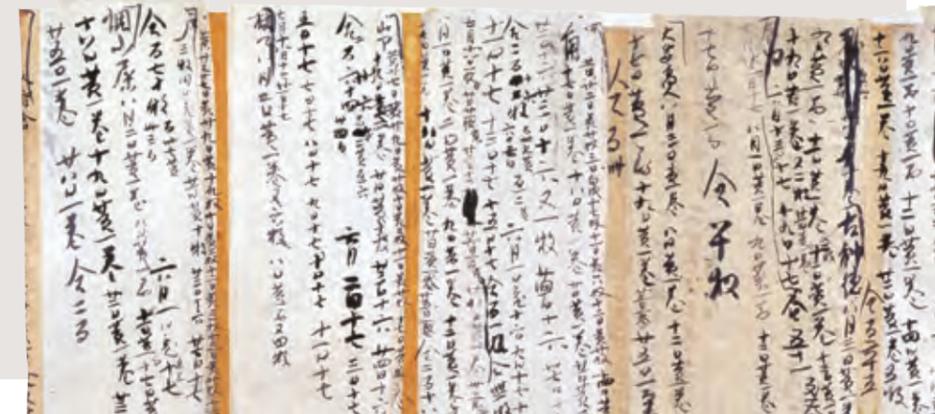


1巻を複製するのに約350万円必要なため、今回のクラウドファンディングの目標金額を350万円に設定したそうだ。写真は透過光撮影の様子

保存されている正倉院文書は約800巻。国立歴史民俗博物館では昭和56(1981)年以来、長期事業としてこの複製製作を続けている。これまでの約40年間で全体の半分となる約400巻の複製が完成、このペースで進んでいけば、あと50年ほどで全巻複製が完成すると見込まれている。

の充実度」が挙げられる。芳名帳を作成して永久保存する、特別解説会への招待、バックヤード見学など、歴史ファンにはたまらない内容。「実際には、これらは「私たちができる」内容だから用意できました。その中でも一般の人がなかなか触れられないモノやコトに絞って用意したんで

正倉院文書とは、奈良・東大寺に伝来した文書で、主に写経に関わる帳簿が残されたもの。裏面には諸国からの公文書も残る(写真は複製、現品は正倉院宝物)



# かつての炭鉾町に希望の灯を。 神社の祭りに祈りを込めた 灯籠を飾りたい。

**問題解決のために  
神社ができることを**

JR佐世保線の大町駅を降りるとすぐに見えてくる「福母八幡宮」の大きな鳥居。神社がある大町町の福母地区は、佐賀県のほぼ真ん中に位置している。かつては炭鉾の町として栄え、全国一のマンモス校があったほど活気にあふれていた。しかし炭鉾閉山後は、最高2万4000人を超える人口が徐々に流出し、現在では7000人弱まで減少。さらに少子高齢化が進み、商店街はシャッター街と化している。

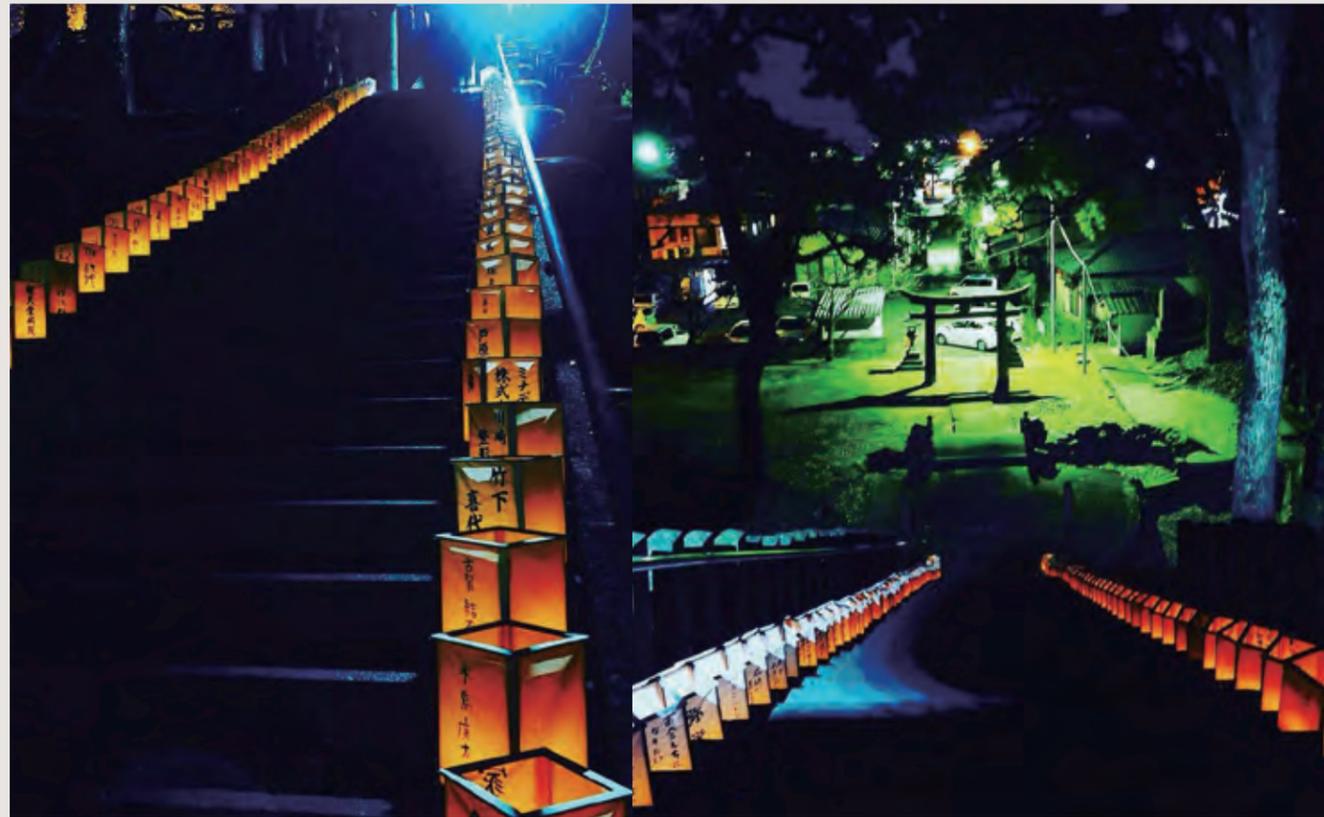
そんな故郷の現状に胸を痛め、立ち上がったのが、福母八幡宮の第41代宮司・佐藤美波さんだ。

持ったのが始まりです。さらに、地元の大町町にある自動車学校が同様の手法でイベントを成功させたことを知り、神社でもやってみよう！と思いました」

**関心を持つことから  
地域が変わる**

クラウドファンディングを成功させるにあたっては何より情報認知が必須と感じ、まずはフェイスブック、ツイッター、インスタグラムの3つのSNSを開設して情報発信をスタートさせた。さらにさまざまな場面に赴き、直接自分の言葉でプロジェクトへの協力をお願いをするという「地上作戦」も実行。また、クラウド

佐藤さんは宮司となって、神社がいかにか地域の人に支えられているかを痛感したという。そこで平成29年6月、「繋・ツナグ」福母八幡宮七夕祭り竹灯籠の夕べ」と銘うったプロジェクトをクラウドファンディングで立ち上げた。広く支援者を募り、毎年旧暦の七夕（8月6日）に



ドファンディング成功のためにはスタートからのスピード感が大切だと聞いていたため、事前の入念な準備と告知スタートのタイミングに重点を置くことも忘れなかった。

宮司が心を込めて支援者の願いを書き綴ったLED灯籠。表参道の石段の左右に194個の灯籠が灯り、幻想的な風景を創り上げた。平成30年度の七夕祭りでも再び今回の灯籠を灯す予定

## 用意した5つのリターン

- 1 お礼メール  
支援金額 / 500円
- 2 お礼メール・心を込めて短冊作成  
支援金額 / 1,000円
- 3 お礼メール・心を込めてLED灯籠作成  
支援金額 / 3,000円
- 4 お礼メール・心を込めてLED灯籠作成・オリジナル御朱印帳  
支援金額 / 10,000円
- 5 お礼メール・心を込めてLED灯籠作成・オリジナル御朱印帳・植樹  
支援金額 / 50,000円



## 達成のために工夫した点は？

- 直接人に会って協力をお願いをした
- 3つのSNSを開設して情報発信した
- 若い女性宮司という物珍しさを逆活用した

目標金額 / 20万円

支援者 延べ49人から  
**316,500円**  
の寄付を集め、目標達成！

担当者は語る

## 慣例との折合いが課題

不特定多数の支援者を募ることは、氏子からの奉賛金で神社運営をする通常の事業から外れる活動のために厳しい意見も出て、周囲の賛否が大きく分かれました。しかし多くはネット上の無記名の書き込みであったため、ここは信念を貫きました。一方で、返礼に神社での祈願は入れない、郵送するオリジナル御朱印帳に朱印を書かないなど、リターンを神社の活動と分けることにもこだわりました。若い女性宮司ということで悪目立ちもりましたが、私が頑張る姿をみて、「感動した」という町の方からの応援が多くあったことは印象的でした。

## 「祭りを通して人と地域をつなぎたい」

同社が行う「七夕祭り」において、祈りを込めたLED灯籠を製作。それを97段の石段を有する表参道に並べ、希望の光を灯すというものだ。

「神社は地域に根付き、地域コミュニティの中心的役割を果たす存在です。だから地域が抱える課題を解決するためにも、神社として何かできないかと考えました。特に何百年と続く神社の「祭り」は、地域の人々をつなぎ、さらに新たなつながりを結びながら現代まで継承されてきたもの。これを踏まえて、七夕祭りを地域活性のシンボルにしようと思ったのです」。クラウドファンディングを選んだのは「大学時代の恩師から、神社界でクラウドファンディングに挑戦している方の話を聞いて興味を

幸いなことに、20代の若い女性宮司がクラウドファンディングに挑戦するという話題性も手伝って、新聞やテレビの取材が舞い込み、一気に情報が拡散したという。結果、これらが功を奏して告知スタートから9日目で目標金額を達成した。

「お陰様で石段全てに灯籠を灯すことができました。地元の方々や遠方にお住まいの地元出身者の方々があらためて大町町に注目してくださったことが嬉しかったです」と佐藤さん。成功の影にはさまざまな苦心もあったが、「やりたいと思っていたことを、やらなくて終わるのは嫌だ」という信念を貫いた。希望の灯は、大町町の未来を照らしている。



さとうみなみ 宮司  
佐藤美波

大町町福母の氏神である福母八幡宮は、貞観8年(866年)創建の歴史ある神社。佐藤さんは20代の若さで祖父・祖母の跡を継いで第41代の宮司に。

【福母八幡宮】  
〒849-2102  
佐賀県杵島郡大町町大字福母2227  
TEL : 0952-82-2568

# カフェをオープンして、 界隈を盛り上げたい。

## 寺の活動を宣伝するために クラウドファンディングへ

20代の頃は俳優としてCMを中心に活動していた丈徳さん。生家に戻り、副住職となったときに、「このままではいけない」と感じた。お寺という存在はこれからも必要なのかという自問を経て、お寺に来てくれた方々が休める場所が周辺にないこと、お寺を人が集える場所にしたいとの思いが重なり、カフェを作ることにした。「クラウドファンディングを利用しては、資金調達よりもカフェの宣伝目的です。町の寺の僧侶がクラウドファンディング、そこで話題になれば」と。これまでも「ころひかる」活動として、お寺の本堂

が集える場所を作るのは私個人の動き。そこにお寺を巻き込んでしまうのはよくないと感じました。そこで知人やさまざまなつながりでメンバーを集め、プロジェクトを立ち上げた。

## 寺町の課題解決のために 若い人に響く手法を選択

「これからの担う世代にストリートに『お墓参りは大事ですよ』と言っても響かないかもしれません。それならお寺に来てもらえるようにすればいいのではないかと考えました。丈徳さんが多彩な活動に積極的に取り組むのには、この先世代が変わっていくにつれてお寺に人が集まらなくなるのでは」という危機感があつた。だか



写真上は1階のテーブル席、左上は1階のカウンター席。左下は2階の座敷席

### 用意した15つのリターン

- 1 ランチセット&デザート  
支援金額 / 1,500円
- 2 ランチペアセット&デザート2つ  
支援金額 / 2,500円
- 3 ランチセット&デザート、  
将軍地蔵お守りシール  
支援金額 / 2,500円
- 4 将軍地蔵お守りシール、ぼち袋  
支援金額 / 3,000円
- 5 ランチセット&デザート、プレスレット  
支援金額 / 3,500円
- 6 ランチセット&デザート、ぼち袋  
支援金額 / 4,000円
- 7 プレスレット、小物入れ  
支援金額 / 4,000円
- 8 ランチセット&デザート、小物入れ  
支援金額 / 4,500円
- 9 ランチセット&デザート、  
ハンドメイドコーナー3か月利用権  
支援金額 / 5,000円
- 10 ランチセット&デザート、  
心光寺de修行セット  
支援金額 / 7,000円
- 11 ランチセット&デザート、  
プライベートヨガ  
支援金額 / 8,000円
- 12 ランチセット&デザート、エステ1時間  
支援金額 / 15,000円
- 13 エステ1時間、ヨガ1時間  
支援金額 / 20,000円
- 14 心光寺広間利用権  
支援金額 / 50,000円
- 15 ランチペアセット&デザート2つ、  
フルコース!  
支援金額 / 50,000円

### 達成のために工夫した点は?

- できるだけリターンにお金をかけない
- 外部の人を巻き込んでチームを作る
- 情報をどんどん発信していく

目標金額 / 20万円

支援者 延べ66人から  
**308,000円**  
の寄付を集め、目標達成!

担当者は語る

### 一度来てもらって、リピーターになれるきっかけを

クラウドファンディングのリターンには、とにかく考えられるだけの窓口を用意しました。結果的に15種類のリターンを用意しましたが、どれも現在活動しているものや、今回をきっかけにメンバーになってくれた人の作品などです。無理がなく用意できるものにするのはもちろんですが、お寺の活動を知ってもらえるよう、できるだけバラエティ豊かなラインナップにしました。例えばリターンにランチを用意すれば、一度は食べに来てくれます。ヨガやエステもそう。まずは一度お寺に来ていただいて、この空間を感じてほしい、その気持ちで考えました。

## 「人が集まり癒される場を、寺の敷地内に用意する」

を舞台にさまざまなイベントを開催してきた。若い頃に多様な仕事を経験してきたおかげで、場を作ることは得意。しかし、場を続けるためにはより多くの人に知ってもらわなければならぬ。もちろん無料で使えるSNSは一通り使っている。しかしそれだけではいけないと、クラウドファンディングへの挑戦を決めた。ただし、挑戦して目標金額が達成できたら確実にカフェをオープンさせなければならぬ。もちろんカフェの運営は一人ではできず、そうなる寺の人を巻き込むか、となるのだが、「お寺もカフェもすべて寺の人間だけでやってしまったら、もしも時に両方ダメになってしまう可能性があります。お寺の危機を感じて人

らこそライブも開催するし、自身で劇団を組織して年に一度本堂で公演もする。イベントは必ずご焼香から始めることも忘れない。カフェを作るのもそのためだが、それらを若い人に楽しんでもらえないと意味がない。「だから若い世代に響く手法はクラウドファンディングだったんです。いろいろやってみても、ただの場所貸しでは意味がありません。ここに来てもらっ

てお寺のエッセンスを感じてもらいたい。そのためには広く告知しなければ」心光寺があるのは、大阪市内でも随一の寺町。しかしいつの間にか周辺から、飲食店や人が憩える場所が姿を消した。一度寺を離れたからこそ、戻ってきたときにお寺の課題が見えた。自分なりの解決法も見えた。人が集まったら、そこからが本番。僧侶として、お寺のよさを広めていく。



やまな なのとく  
山名丈徳 副住職

東京で俳優をしていたが、心光寺の副住職に。2013年から「ころひかる」活動として本堂でヨガやクラシックコンサート、ワークショップなどを開催。

【浄土宗 護念山攝取院心光寺】  
〒543-0076  
大阪市天王寺区下寺町1-3-68  
TEL : 080-3104-0340

No.1

# 神社の存在で街を知る。そのために歴史を紐解く

ひとつひとつに意味がある。そのことを伝えるために

三重県津市久居にある野邊野神社は、「永久鎮居守護」で知られている。久居の名はここから生まれた。社が誕生したのは寛文10（1670）年、鎮座350年を間近に控えた平成28年には初の外国人神主・山中フローリアンさんが、結婚を機に当社の禰宜に就任。まず取り組みねばならなかったのは、記念すべき年のために何をすべきか、ということだった。そのためフローリアンさんは、当社に数多く遺る古文書を読み解いたという。平成18年の市町村合併で久居市はもうない、しかし当社は久居の由来でもある。ゆえに神社として久

居の名を遺そうと、2年後に久居八幡宮へ改名することを氏子総代と共に決めたそう。また、社のパンフレットが存在したものの、そこに書かれているのは簡単な略歴。これでは神社とまちの変遷がわからない。そんな思いで、古文書に書かれている歴史からエッセンスを抜き出し、社歴にわかりやすく加筆した。

「昔の人は、緊張感・責任感を持って何事も遺してきました。100年、200年後の人にどう感じてもらうかを考えながら、遺すもの、遺す形を決めなければなりません」。神社に存在しているものにはすべて意味がある。それを伝えることを使命と感じ、フローリアンさんは社にまつわる情報を整理し、歴史を伝え続ける。

No.2

# 「終活3部作」で一般人目線からのメッセージを発信する

聴衆の心に響く歌で寺院のサポーターに

「たたり〜鼻から牛乳」や「アホが見る豚のケツ」などで知られる嘉門タツオさん。コミックシンガーとして有名だが、その笑える歌詞には常にメッセージが潜み、「あつ、それあるある!」とみんなが共感できるものばかりだ。親交を待つ伊東政浩上人（元全日本仏教青年会理事長、日蓮宗常照寺）から「遺骨を電車の網棚に放置していく人たちがいたり、直葬が増えたり、墓離れも進んでいる」という現状を聞いた嘉門さんは、伊東氏の強い勧めもあり「一般人の目線からのメッセージ」を込めた作品にすぐに取り組み、あつという間に3

曲を書き下ろした。

作品完成後の今年3月、常照寺（横浜）で「お寺参りツアー」と銘打ったライブが行われた。ヒット曲の演奏に続き、「終活3部作」と名付けた、ご先祖様へ感謝の気持ちを伝える行こうと歌う「墓参るDAY!」、旅立つ側の人の思いを歌う「旅立ちの歌」、見送る側の気持ちを歌う「Hey!浄土!」を披露。最初は爆笑していた聴衆だったが、この3部作には頷いたり、涙ぐむ人も多数。ビッグネームシンガーの情報はすぐに多くのメディアで取り上げられ、その伝達力には目を見張るものがある。僧侶との共演にも興味を示している嘉門さんは寺院の強力なサポーターになるのではないだろうか。



常照寺の大本堂でライブは開催された

## 寺院で「彼岸ライブ」を開催した嘉門タツオさん



堂内を埋め尽くした観客が、嘉門さんと一緒に盛り上がった



デビューから35年、亡くなった父や友人や先輩を見送った経験も踏まえ、「この歳（59歳）になったから歌えるようになったのかも」と嘉門さん。「終活3部作」はデビュー35周年記念アルバム（今年7月発売予定）に収録される予定。<嘉門タツオさんのイベント出演依頼など>株式会社クラッチ（担当/鳥飼）〒530-0047 大阪市北区西天満 3-6-28 オクダス西天満 5F TEL：06-6364-3703

【日蓮宗常照寺／伊東政浩上人】

〒232-0006 神奈川県横浜市南区南太田 1-24-41 TEL：045-731-4366

## 「遺す」ことに挑戦する山中フローリアンさん



オーストリア生まれのフローリアンさん、幼い頃に日本の伝統文化に触れたことがきっかけで日本に興味を持った



明治41（1908）年の神社合祀令によって、地域の山の神が野邊野神社に集められた

八幡宮への改名に先立ち、社の絵馬をオリジナルで制作。永久鎮居の印も押した

【野邊野神社】

〒514-1121 三重県津市久居二ノ町 1855 TEL：059-255-2768 <https://www.nobeno.jp/>

OTAKARA 最高傑作と評される木造に癒される

# 十六羅漢像

「じゅうろくらかんぞう」



かつて羅漢堂に納められていた像は現在、火災などから守るために石蔵に

流浪の名僧が仏を彫った  
のどかな山里の寺へ

山里にひっそり佇む清源寺に、苦行の聖として知られる江戸時代の僧・木喰上人明満が一食一泊を願って訪れたのは文化3(1806)年のこと。木喰上人89歳の時だった。彼が木喰上人だと知った当時の12代目大機當関大和尚は、寺内に納める羅漢像の制作を依頼。そこから約5か月滞在し、十六羅漢など28体の仏像を彫り上げたという。全国を流浪しながら彫り続けたという木喰上人の仏像は各地に残されているが、清



住職の小野崎さん。羅漢像と同じ穏やかな表情で迎えてくれる

源寺の十六羅漢像は、なかでも最高傑作とされている。

現在境内の石蔵に納められている像は、酒宴の最中の羅漢たちを彫ったと言われる通り、コの字型に並んでいる。笑っている者、衣で顔を隠す者、少し怒っている者……。表情豊かな羅漢は、見ていて飽きることはない。「町から離れた場所にあります。静かな環境の中で癒されています。聞けばアメリカやヨーロッパからも、羅漢像を訪ねて訪れる人があるといふ。偉大な彫刻家としても知られた木喰上人の木造は、偶然にも満願成就となる1000体目の釈迦像が、十六羅漢と共に納められている。今もここにあることは、数々のご縁の賜物だ。



曹洞宗 せいげんじ  
金龍山清源寺  
〒629-0103  
京都府南丹市八木町  
諸畑大谷口102  
TEL : 0771-42-3743



いとうせいこう、みうらじゅん両名の発案で、木喰上人直筆の額が手ぬぐいに

古くから続く聖なる地に  
幾多のロマンが眠る

約1400年前に創建されたと言われ、杉山社として延喜式神名帳に名を記されていた歴史を持つ鶴見神社。かつては現在のJR鶴見駅あたりまで5000坪にもおよぶ神社所内の巨大な森があったそうで、昭和37年に枯死した源頼経手植えの大榎(吾妻鏡に記述あり)を掘り起こした際には、根元から弥生・鎌倉時代の祭祀遺物が出土、周囲を驚かせた。しかしこのことにより、推古朝以前から森を中心とした神聖な場所として、ここで祭祀などが行われていたことが証明された。



神輿の内部まで金箔が施されている。これは珍しい造りだそう

内中心にある大神輿は江戸時代、鶴見川の上流から流れてきたもので、それを土地のお百姓が、茅を刈っていた長い柄の鎌で引き上げて当社に納めたと伝えられている。



三島由紀夫が祀られている「清明宮」。石碑の文字も三島のもの

「横浜市で最古の神輿ですが、専門家がいろいろ調査をした結果、造りから関西方面のものではないかと推察されています」と、金子元重宮司。毎年七月最終日曜日の夏祭り、長柄の鎌を飾った大神輿が街を練り歩き、地域の人々の目を楽ませている。

# 長柄の神輿

【ながえのみこし】

OTAKARA 流れ着いた神輿が、今も夏祭りを彩る



社務所でお願いすればみることができる神輿。内部まで金箔が施されている

境内の宝物庫にはそれら出土品が納められているが、庫



鶴見神社  
〒230-0051  
神奈川県横浜市  
鶴見区鶴見中央 1-14-1  
TEL : 045-501-4122

お寺の宿泊予約サービス

# テラハクがでている。

民泊新法(正式名称・住宅宿泊業法)の施行がいよいよ6月に迫っている。この「観光の大きな新潮流」の波に合わせ寺院での民泊の準備から運営までフルサポートする「テラハク」もスタート。

現在事前登録を受け付けているが、ここで今一度、登録予定の寺院を例に、メリットや運営面での期待などを整理したい。

**民泊新法に期待するが  
悩みも尽きない。そこで…**

民泊新法では、自治体によって異なるが、年間最大180日以内なら空いている部屋を宿泊場所として提供できる。もちろん受け入れの時期

や日数は受け入れる側が自由に設定可能。年に1日だけでも構わない。しかし興味があったとしても、悩ましいのは集客・運営を寺院の誰がやるのか、ということではないだろうか。その悩みを解決するのが「テラハク」だ。詳しくは後述するが、新たに宿泊事業を始める寺院だけでなく、「始めてはみたものの、運営が大変で…」という、すでに宿坊が稼働中の寺院も登録可能。

今回は後者の例として、現在は一日一組だけ宿泊を受け入れている京都府綾部市にある那智山正暦寺しょうれきじの玉川弘信住職に話を聞いた。



三間つづきの一棟を宿泊施設にする予定。窓の外には由良川と雄大な山の風景が見渡せる



石段を登って山門をくぐると境内。写真右奥に、宿泊施設にする建物がある

寺院に人を宿泊させる場合、気がかりなのは「どこまでを見せるか」ということ。「見せたくない部分のことは、初めから言わなければいい。当寺はご本尊の奥に秘仏がありますが、そのことは宿泊客に知らせていません」と玉川住職



## 寺院の収入源を 補うために登録し、 活動を広げていく

京都府綾部市  
高野山真言宗 那智山正暦寺しょうれきじ



綾部市で観光を通じた地域活性の委員としても活動している玉川弘信住職

**地域の観光拠点となれる  
可能性を秘めている**

正暦寺が宿泊を受け入れるようになったきっかけは、ずっと寺院を守ってくれている地域へ恩返しをしたいという気持ちからだ。しかし運営するうち「宿泊を軌道に乗せたらもっといろいろできるのでは」と考えるように。

「現在の宿泊スタイルはコミュニティの場という性格です。しかし宿泊を事業にできると、当寺が綾部市の観光拠点の一つにもなり得る。地域の方や行政、観光協会の方たちもそこに期待を寄せてきています」  
そのための集客の手段として「テラハク」への登録を検討しているのだが、登録目的はほかにもある。

### 現在の状況

約2年前から簡易宿所として海外向けのサイトに登録し、無料で宿泊を提供。1か月で2組ほどが利用している。体験プログラムを複数用意している点も評価が高い。今後は宿泊を事業として運営し、寺院の維持管理費用に充てたいと考えているところに「テラハク」のスタートを知り、登録を前向きに検討している。



宿泊を事業にと考えたのは、襖絵の改修費用を捻出したいと思ったことも大きな理由

「当寺のような地方の小さな寺院には収入源が深刻な問題。そのためには利益を生む事業を始めなければ」。利益が出れば、寺院の改修や維持運営費に活用できる。しかし玉川住職が見ているのはその先。「お寺として宿泊を運営していく方法もあります。しかし、自分たちだけでは宿泊施設の維持管理程度しか利益が出せないかもしれない。だから別法人で宿泊を運営できないかと検討して

います。例えば民泊新法に関連する補助金を活用して設備投資をし、集客は「テラハク」を頼りながら運営は地域の人や檀家の方にお願ひする方法も考えられるようになります。お寺への宿泊をきっかけに地域の人気が元気になっていく仕組みですね」  
寺院はそもそも人が元気になる場所。宿泊事業がうまく稼働すれば、寺院も地域も元気にできる、だからこそ「テラハク」に期待するのだ。

# 「テラハク」の集客で 寺社も地域も活性化

「テラハク」に登録するメリットは、宿泊のサポートを受けるだけに留まらない。提案内容によっては地域の雇用創出につながり、また集客できることは地域に活力を生み出す。そのサポートのポイントをここで見ていこう



宿泊寺院の情報提供から集客、運営まで一元的にサポートできる「テラハク」。世界的な大手宿泊予約サイトとの連携ができていのも安心だ

「テラハク」に登録するメリットは、宿泊のサポートを受けるだけに留まらない。提案内容によっては地域の雇用創出につながり、また集客できることは地域に活力を生み出す。そのサポートのポイントをここで見ていこう

「テラハク」に登録するメリットは、ひとことでは言えませんが「フルサポートが可能」という点。ウェブサイトに情報登録から受け入れ準備、実際の運営まですべて任せられることができる。何より全国の寺社とのネットワークを築いている一般社団法人全国寺社観光協会が監修しているため、民泊用に一般的な住宅を宿泊施設の前提としている民泊運営支援サービスと違い、「寺院を熟知した」うえでのサポートが期待できる。これなら利用者も、予約から宿泊まで煩わしさを感じないのではないかと。

寺院の民泊スタートに際しては、行政への届け出、保険加入、宿泊前対応、人材雇用など必要な業務を希望に応じてサポートする。それぞれのサポートには有償だが、宿泊に供する建物の状態や人員の状況に合わせてサポート内容を提案することも可能。それらを陰で支えている住宅メーカー、セキュリティ会社、保険会社がすべて大手企業という安心感も、未経験から民泊へ参入しようとする寺院にとって心強い。



竹林でのヨガ、シイタケの収穫、古道散策といった体験の素材は以前からここにあるもの



外国人客の中には、庭の草取りなどの奉仕作業をしてくれる人も。彼らにはこれも貴重な体験

## 「テラハク」に登録することで 寺院の価値にあらためて気付く

### ロケーションを味方に 地方寺院のモデルとなる

宿泊事業を軌道に乗せて、地域の人や檀家の方に手伝わしてもらおうと書いたが、玉川住職の気持ちの中には、「地方寺院の活性モデルになる」という意図もある。

「高齢の檀家さん50軒くらいで守っているお寺があるとします。今回私が考えているような『テラハク』に集客をお手伝いいただいでる宿泊事業が軌道に乗れば、その高齢者の方に手伝わってもらいながら小さな寺院を宿泊施設として稼働させるモデルケースにできると考えています」

構想している宿泊事業を成功させる鍵の一つには、体験メニューがあると玉川住職。「山門の下で地元の高校がカヌー部をやっているのですが、その指導者やOBの方に協力いただき、カヌー体験を取り入れ

てみようかと考えています。ほかに、寺院の裏に八十八ヶ所巡礼を模して地蔵が立っている山道が昔からあるのですが、そこを山頂まで歩いてみると、春のタケノコ掘り、隣の檀家さんの畑で収穫体験、そして収穫したものをみんなで調理するとか。特別なものではないけれど、地方だからできる体験を通して田舎のよさを感じてもらおう。それにここはお寺ですから、自然体験や調理を通して命に対する考え方を伝えていくこともできます」

寺院だからこそできる学びの体験はほかにもある。「うちは部屋着として作業衣を貸し出しています。それを着て、希望者がお寺の掃除に参加してもらって体験があってもいいですね」。低価格で泊まってもらって宿泊客同士がふれあえる場だけを目指すなら、ゲストハウスでいい。「テラハク」に登録して寺院での宿泊を打

てみようかと考えています。ほかに、寺院の裏に八十八ヶ所巡礼を模して地蔵が立っている山道が昔からあるのですが、そこを山頂まで歩いてみると、春のタケノコ掘り、隣の檀家さんの畑で収穫体験、そして収穫したものをみんなで調理するとか。特別なものではないけれど、地方だからできる体験を通して田舎のよさを感じてもらおう。それにここはお寺ですから、自然体験や調理を通して命に対する考え方を伝えていくこともできます」

## 「テラハク」のサポート体制

<p><b>集客体制について</b></p> <p>民泊専用宿泊仲介サイト・Airbnb（エアビーアンドビー）と提携し、国内はもちろん世界各地から宿泊者を呼び込める体制を構築。「テラハク」に登録すれば大手宿泊仲介サイトへの登録や管理も代行する</p>	<p><b>宿泊滞在中の不安を解決</b></p> <p>宿泊保険は東京海上日動火災保険株式会社が担当するほか、問い合わせへの対応、苦情発生時の駆けつけ対応、大手セキュリティサービス会社による警備、電気・ガスのサポートもある</p>	<p><b>宿泊客への対応をフルサポート</b></p> <p>予約対応はもちろん宿泊に関する問い合わせへの対応、宿泊当日のチェックイン対応、カギ渡しまでをトータルにサポートする</p>	<p><b>民泊スタート前の手続きなど</b></p> <p>弁護士・行政書士によるサポートチームが申請手続きの相談に乗る。大手住宅メーカーによるリフォームや水回りの修繕、住宅設備機器業界最大手企業が照明器具などをチェック</p>
---	--	---	---

こんな事例が進行中です

**天台寺門宗総本山 園城寺(三井寺)の塔頭を宿泊施設に**

近江八景にも名を連ね、国宝や重要文化財も全国屈指の所蔵数を誇る滋賀県の名刹・園城寺(三井寺)。その塔頭の一つ・妙庵院を、「テラハク」を運営する株式会社和空が賃借し、参拝者が宿泊できる施設として運営する予定。歴史ある僧坊の世界観を宿泊で堪能できるだけでなく、座禅や写経などの体験メニューも用意。地域の活性につながる試みとして注目を集めている。

寺院の事前登録(問い合わせ)受付中

テラハク <http://terahaku.jp/>  
TEL:06-6356-2090 株式会社 和空

生きている寺院の姿に触れてもらうため、位牌堂も宿泊客に公開。位牌への焼香など、お手伝いもしてもらっている



ち出す以上、寺院ならではの色づけが必要だと玉川住職。「宿泊を受け入れる側が、お寺の価値をきちんと知る。『テラハク』に登録することは、私たち自身が自分たちはすごい価値のあるコンテンツを持っている」ということに気付くことにもつながります。そこへの期待値も大きいですね」



多様な方法で寺社の世界に新たな風を吹き込んでいく活動が各地で起こっています。それらの中から今号は、寺社の世界観をエンターテインメントと捉えた事例などを紹介します。

## NEWS 1 「お寺という空間を楽しみたい。副住職の思いで開発したボードゲームに注目が集まる」

■東京・江東区にある臨済宗妙心寺派陽岳寺副住職の向井真人さんは2015年以降、1年に一つのペースでボードゲームやカードゲームを開発している。これまでに写経を納めて御朱印を集める「御朱印あつめ」、お寺の経営を疑似体験できる「檀家-DANKA-」などを開発・発売し、テレビ番組で取り上げられるほど注目されるようになった。開発の根底にあるのは「お寺に人が集うのは法事やお盆など故人を偲ぶ、どちらかという悲しみにつながる感情の時の方が多いと思います。それだけではなく、お寺を楽しみのある空間として認識し、訪れてもらいたかったのです。遊びは心を開きます。仏や自分と向き合う機会を増やしたい」という思いがあった。

これまで開発・発売したゲームは3種類、インターネットのショッピングサイトで購入できるほか、定期的に東京や大阪で開催されているゲームマーケットに出展したことなども功を奏し、評判は広まっている様子。今年8月には、江戸時代の浄土双六を立体版で楽しめる新ゲームをリリース予定だ。

「檀家-DANKA-」は木製の大仏と僧侶の役割が記されたカードなどをセット。ノベルティ的なものではなく、本物志向に受けるクオリティが求められているそう

### 参拝してくれた人へのお土産から発案しました

お寺に来てくれた人への配りものは以前からあったのですが、集めて楽しめるものを作ろうと考え、法話カードを作りました。もっと楽しめるものにしたと考えていたのですが、世間でカードゲームがトレンドになっていることを知り、ゲームの形に行き着いたのです。最初は批判的な声もいただきましたが、今では多くの方に楽しんでもらっています。お寺でゲーム大会も開催しているんですよ。

【お問い合わせ】ようがくじ不二の会ホームページ <http://www.puninokai.com/> より



NHKでも紹介されたカードゲーム「WAになって語ろう」は、ゲームを通じて自然に会話が生まれるように考えられたもの

大阪・天王寺区の宿坊ホテル「和空下寺町」で先日開催されたゲーム大会。ゲームファンの間でも話題になった



「檀家-DANKA-」は木製の大仏と僧侶の役割が記されたカードなどをセット。ノベルティ的なものではなく、本物志向に受けるクオリティが求められているそう

## NEWS 3 一般社団法人全国寺社観光協会が 関西インバウンド大賞 特別賞を受賞

■全国寺社観光協会が監修、推進している事業「宿坊創生プロジェクト」が、関西インバウンド大賞の特別賞（新規性・独創性部門）を受賞。関西インバウンド大賞は、インバウンド（訪日外国人旅行）需要の取込などに資する優れた事例を表彰・発信するもので、経済産業省近畿経済産業局ほか関西経済連合会、関西商工会議所連合会など15機関が参画する「はなやかKANSAI魅力アップフォーラム」の主要事業として、2016年度に創設された。

「二人でも多くの方に寺社へ足を運んでもらうために」を理念とする全国寺社観光協会は、宿坊ポータルサイト「wa・Qoo（わく



表彰式に出席した全国寺社観光協会・平田益男理事長（前列左から3番目）

## NEWS 2

### 名僧が主役の作品も登場 「仏教マンガ」が ブームの兆し

■2008年前後に起こった仏像ブームをきっかけに、その後「仏女」（歴女をもじったもの）、御朱印と続き、深夜番組に僧侶が登場するなど、仏教関連のコンテンツが少なからず注目を浴び続けてきた。そして最近はその視線がマンガへ注がれている。これまでの仏教マンガというと宗祖の生涯などを教えるの的一环としてマンガ化したものなどだったが、近年は最澄と空海を主人公にしたものや古寺を舞台にした恋愛コメディといった、仏教の要素をマンガに取り入れた作品が増えている。ちなみに仏教マンガの近年の発行タイトル数をみると、2000年代の10



『SHODO 勝道上人伝』の著者・巻来功士先生を迎えたトークショーも行われた



京都市にある法蔵館書店では、4月に「仏教マンガフェア」を開催した

年よりも2010年からの5年間に発行された数の方が多く、特に女性向けのマンガも多く発行されている。今年日光山輪王寺協力によって日光山を開山した勝道上人を主人公にした『SHODO 勝道上人伝』（阿吽社）が発売、男女を問わず、仏教マンガファンの間で話題となっている。教えとしてのマンガではなく、エッセンスを取り入れたことで読者の裾野が広がっている、これがブームへと発展していく可能性もある。

法蔵館書店  
〒600-8153  
京都府京都市下京区  
正面通烏丸東入  
TEL：075-343-0458

# 風まかせ

## ア

ツポーン」のピコ太郎は知っていても、八幡太郎を知る若い人はもう稀である。八幡太郎こと源義家は天下第一武勇之士、武門の棟梁といつた多くの美称をもつ平安時代の武将である。とくに前九年の役では、弱冠十八歳の若武者として父頼義とともに出陣、陸奥国の豪族安倍頼時、貞任・宗任父子を討伐。義家の奮戦の姿を『陸奥話記』は

## 八幡太郎も遠くなりにつけり。

奥話記』は 稲妻のように馬を駆け 弓射る姿はまさに神のようで、敵の貞任勢も

幼き心を躍らせた 源義家の活躍から 八幡神へと思いをはせる。 総本宮 宇佐神宮そして 対馬・海神神社、 鶴岡八幡宮へ。

八幡太郎と褒め称えたと描き出している。また、敗走する貞任を追う義家が「衣のたてはほころびにつけり」と声をかけるや「年をへし糸のみだれのくるしさに」と上の句を返した貞任に矢を放つのをやめたという風雅な話もこの戦いでのことである。奥州藤原氏の誕生を促した後三年の役では朝廷の恩賞が下賜されず、寄騎した将兵たちに義家が私財を

もつて報いたことで関東武士の信望を一挙に集め、後の頼朝による鎌倉幕府開府の礎を築いた。八幡太郎が武勇に長けた武将だけでなく、勅撰和歌集に和歌が採首されるほどの教養も具えた一流の文化人であったことが、尾ひれもついた多様な逸話が『古事談』など説話集でひろく流布されていくことになる。

そんな武士の鑑、八幡太郎は河内源氏発祥の地、河内国壺井(羽曳野市)に生まれた。父頼義は館近くに氏寺として通法寺を建立、前九年の役後には石清水八幡宮より勧請して総氏神となす壺井八幡宮を造営した。八幡宮は今も時折、参拝客が訪れるものの、通法寺は明治の廃仏毀釈で山門と鐘楼だけを残り廃寺となった。私の幼い頃はまだ児童書に源義家伝記があり、鬼神のような活躍に小さな胸を躍らせたものである。そのヒーローはいま、雑草の繁茂する境内の奥つ方、人の訪なうことも久しい小さな丘の上で静かに



1. 石清水八幡宮

眠っていた。 八幡太郎 とは石清水八幡宮で元服し



2. 壺井八幡宮

たことに因むものだが、そもそも八幡神は軍の神として源氏の氏神とされた。全国に四万社ともいわれる八幡さん、総本社とされるのが大分県宇佐市に鎮座する八幡総本宮 宇佐神宮である。 八幡さんを知らぬ人はまずないが、その正体は実はよく分っていないと知る人は少ない。宇佐宮は祭神の第一に八幡大神と呼ぶ応神天皇を祀るが、比売神と神功皇后も同じく祭神として祀られている。この三柱の神々をあわせて八幡さんのご神威は発揮されるとしているのである。

## コ

ここで少し歴史を紐解いてみると、八幡神は記紀の天地開闢に連なる神々の系譜に顔を出さない。『続日本紀』が天平九年、新羅との関係悪化をうけて「伊勢神宮・大神神社・筑紫の住吉・八幡の二社および香椎の宮」に幣帛を奉ったと記す。これが正史における「八幡神」の初見で唐突に護国の神として登場してくる。



3. 通法寺跡にある源義家公の墓

しかも当初、宇佐宮の祭神は八幡神と比売神のみであり、平安中期に神功皇后が加わり八幡神は応神天皇のことであるとして、いまの八幡三所の形が定まるといふ経緯を辿る。なぜ、八幡さんが宇佐の峰に降臨し宇佐宮に鎮座したのか、その正体も由来も説明されていない。

## シ

てそれでは、ということになるが、ここに明治まで木坂八幡宮あるいは本宮と呼ばれていた対馬国一之宮、海神神社という古社がある。実はこの神社が八幡宮の発祥なのだという説がある。眉にべったり唾をつけたくなるような話であるが、あの新井白石先生も「八幡と申す事は対州(対馬)にあるを始とすべき。木坂八幡という宮あり」、「木坂に伝わる伝承は奇譚ではあるが信ずるに足る」(白石先生神書)と言っているのだから紹介してみる価値はあろうというもの。

対馬には新羅親征に関連する神功皇后伝承が数多く存在する。その代表的なものひとつが海神神社や厳原八幡宮由緒に残る八幡伝承である。書紀に対馬の和珥津から出陣との記述があるが、要は、神宮皇后は新羅親征の帰途、対馬に寄港した。出征前に宗像神から授かった振波幡・切波幡など八旗の幡と鈴を浜辺に張り巡らし、矛舞や放生会の始めとなる新羅人捕虜の釈放など凱旋の祝いを催した。そして、皇后が対馬西岸の要害を御船から巡検した際、木坂山が神靈強き山だとして山頂に八旗の旗と鈴を埋め、異国降伏の誓約とした。その所縁の地に宮が建てられた故、八幡宮と称したというのである。まざまざと情景が臉に浮かんでくるような描写である。

さらに、天保年間、対馬國総宮司職の藤仲郷が『対州古蹟集』の中で「欽明31年に八旗の幡の内二口を豊前宇佐宮に分けた」ことを記している。この話は受け手の宇佐宮には残されていないが、現在の由

## カ

緒によれば欽明32年に八幡神が顕現し宇佐宮に鎮座したとされており、八幡さんの正体を垣間見せてくれる対馬伝承には興味は尽きないのである。



5. 鶴岡八幡宮

さて、八幡さんの正体がおぼろげなりに見えてきたところで、三大八幡宮のひとつである鶴岡八幡宮についても語っておこう。この創建者は頼朝ではない。実は頼義が前九年の役の戦捷祈願に石清水八幡宮から当地に勧請したのを嚆矢とする。頼義の5代目にあたる頼朝が因縁の地に武家として初の幕府を開いたことに強い縁を感じるし、また、軍の神様である八幡さんの霊験あらたかなことも改めて思う。ただ、鶴岡の今日の殷賑にくらべ、河内源氏の総氏神を鎌倉に奪われた壺井八幡宮の人影まばらな境内を見ると、八幡さんもずいぶん鼻息をひたひたする神さんやなと思うことも、花も実もある八幡太郎に幼気な心を奮わせたわたしのまた偽らざる気持ちでもある。

3. 通法寺跡にある源義家公の墓 4. 海神神社(木佐八幡宮)本殿 5. 鶴岡八幡宮

1. 石清水八幡宮 2. 壺井八幡宮



野田博明のひろあき

昭和26年生まれ。東大卒。日本興業銀行広報部長などを経て、現在、一般社団法人全日本社寺観光連盟理事。平成27年文化庁、観光庁共管の「文化財の英語解説のあり方に関する有識者会議」、平成29年文化庁の「文化財の多言語解説等による国際発信力強化の方策に関する有識者会議」の委員。

【観光大爆発時代に対策が急がれる】

# 観光ボランティアガイド育成

情報社会だからこそ  
案内人が重要になってきた

文化庁「平成29年度歴史的基本構想を活用した観光拠点づくり事業」として、全日本社寺観光連盟による観光ボランティアガイド育成がスタートした。本事業は文化財を整備している自治体・団体を対象にした公募に提案書を提出し、採択されたもの。歴史を遊ばれば社寺参詣が主な観光目的だった江戸時代、伊勢にはお伊勢参りに訪れた人に周辺の名所を案内



英彦山神宮の参道。坊舎が並んでいた時代の話を知れば、なお感慨深く歩けるだろう

内するガイドが存在し、江戸を訪れた旅人は宿泊先で案内人を手配または紹介されていたという。昔から、観光ガイドはまちの魅力を知ってもらうために重要な存在だった。そして現代。世界中で観光大爆発と言われる人口大移動が起こり、日本でも国内旅行が活発化、多くの外国人も訪れるようになった。しかしその波に遅れをとる地域も出てきている。

日本観光振興協会が行っている「観光ボランティアガイド団体調査結果」によると、平成29年現在でボランティアガイド組織数は1693組織、ガイド数は4万6159人。昨年より団体数・ガイド数共に微増しているが、内訳では2020年のオリンピックに向けて東京都のガイド数が前年比2.7倍になっているので、東京都以外では実質減少傾向。ボラ

ンティアガイドの減少は地域の衰退のきっかけとなる可能性を秘めているのだが、ボランティアガイド減少の大きな要因となっているのは、「後継者育成」「案内技術の向上」という課題への解決策が見つかからないこと。このままでは多くの地域が活力を失いかねず、その状況を打開するため、全日本社寺観光連盟が先述の事業を始めた。事業は単なる観光ボランティアガイドの育成に留まらず、彼らが旅行者を案内するための新たな体験観光プログラムの開発や情報発信・伝達事業まで多岐にわたる。

誰かにすべて任せるのではなく、レクチャーを受けながら自分たちで地域の魅力を再発見・発信し、まちそのものを活性化させる。ここに、地域に根ざしたこれからの観光の在り方のヒントがあるのではないだろうか。

「観光ボランティアガイド育成事業」に関する問い合わせ先

一般社団法人  
全日本社寺観光連盟  
〒107-0052  
東京都港区赤坂2-8-16  
赤坂光和ビル2階  
TEL:03-6416-0166  
e-mail:info@jtast.jp  
(連盟ホームページ)  
http://jtast.jp



スライドなどを用意し、座学、実践と幅広いプログラムで観光ボランティアガイドとしてのポイントを伝える講座となった

## 英彦山歴史文化観光ガイド育成事業を実施

本年2月、福岡県田川郡添田町にて英彦山観光ガイドの育成講座を実施。外部講師を招き、観光ガイドとしてのモチベーション向上や旅行者とのコミュニケーション力の向上、情報発信力の向上を目的としたプログラムを展開、SNSを活用して集客に成功している他地域の事例も交えながら、地域の魅力を発信して集客につなげる方策をレクチャーした。

寺社のみなさまのご要望にお応えして広報活動をお手伝いします

## プレスリリースを受け付けています!

(広報用資料)

- 特別拝観や催し事(イベント含む)の開催
- 一般の方々に告知したい取り組み
- 他の寺社に告知したい取り組み
- 組織・人事の異動 ●新しい試み・事業
- 宿坊情報の掲載

など、貴寺社の情報を当協会までお送りください。

http://wa-qoo.com



ウェブ10万PV\*  
Facebook5万いいね!\*



http://jisya-now.com/

情報誌・ウェブ版「寺社Now」、宿坊ポータルサイト「和空」、SNS、関連ウェブメディアに記事を無償で掲載いたします!

なお、諸事情で掲載ができない場合もございます。あらかじめご了承ください。

プレスリリースの資料や写真を下記までお送りください

〒 郵便・宅配便で送付

✉ e-mailで送信

一般社団法人 全国社寺観光協会 本部事務局  
〒530-0044 大阪市北区東天満1-11-13 9F TEL:06-6360-9838

info@jisya-kk.jp ※件名にプレスリリースとご明記ください

\*当協会から確認のご連絡をする場合がございますので、ご担当者のお名前、電話番号などの連絡先を必ずご明記願います。

### バックナンバーのご案内

寺社の「いま」を伝える情報誌「寺社Now」は、全国の寺社に無償でお届けしています。

 vol.15 ◆巻頭特集 真言宗御室派 大本山大聖院 座主 吉田正裕 ◆特集 真宗大谷派 難波別院 (南御堂) 輪番 宮浦一郎	 vol.16 ◆巻頭インタビュー 神道青年全国協議会 会長 富岡八幡宮 瀧川 佐野巖 ◆特集 全国商工会連合会 専務理事 乾敏一	 vol.17 ◆巻頭インタビュー 全日本仏教青年会 第21代理事長 倉島隆行 ◆特集 仏教伝道協会 会長 木村清孝	 vol.18 ◆巻頭インタビュー 久能山東照宮 宮司 落合偉洲 ◆特集 VRを活用した寺社の 新たな魅力発見と広報活動
---	--	---	---

バックナンバーはWEBでもご覧いただけます。  
jisya-now.com または

寺社NOW 検索

本誌の記事に関する  
お問合せは右記に  
お寄せください。

一般社団法人 全国社寺観光協会 本部事務局  
TEL:06-6360-9838 FAX:06-6360-9848 e-mail:info@jisya-kk.jp

次号は7月発行の  
予定です。

監修  
一般社団法人 全日本社寺観光連盟

発行人  
一般社団法人 全国社寺観光協会

編集・制作協力  
株式会社 glass

発行所  
一般社団法人 全国社寺観光協会  
(事務局)  
〒530-0044  
大阪府大阪市北区東天満1丁目11番13号  
AXIS 南森町ビル9F  
Tel:06-6360-9838  
Fax:06-6360-9848

寺社 Now  
第19号 平成30年5月発行

本誌の表紙、記事、写真、イラストはすべて著作権法で保護されています。発行人の許諾なしに複製(コピー)したり、印刷物やインターネットのWEBサイト、メール等に転載したりすることは違法となります。



感動のそばに、いつも。



人をつなぐ、笑顔をつなぐ。  
JTBは地球を舞台に、  
あらゆる交流を創造し続けます。

# 寺社Now

Vol.19

寺社の皆様の貴重なご意見をお聞かせください!

## 誌面アンケート

「寺社Now」ではより良い誌面をつくるためにアンケートを実施しております。下記アンケートの□内には✓を、( )内にはご記入をいただき、末尾に記載しているFAX番号まで本紙をお送りください。

### Q1 所属

寺院 神社

### Q2 今号で面白かった記事はどれですか(複数回答可) ※丸数字に○を記入

- ①巻頭インタビュー：修験の山としての原点に立ち返り 英彦山復興を目指す 英彦山神宮 第33代宮司 高千穂秀敏
- ②[特集1]クラウドファンディングで寺社文化を未来へつなぐ：クラウドファンディングとは／国立歴史民俗博物館／福母八幡宮／心光寺
- ③From the Past to the Future：野邊野神社・「遺す」ことに挑戦する山中フローリアンさん／寺院で「彼岸ライブ」を開催した嘉門タツオさん
- ④うちのお宝：曹洞宗金龍山清源寺(京都府)・十六羅漢像／鶴見神社(神奈川県)・長柄の神輿
- ⑤[特集2]お寺の宿泊予約サービス「テラハク」ができること。⑥新風：カードゲーム／仏教マンガ／関西インバウンド大賞特別賞
- ⑦[特別寄稿]野田博明「風まかせ」19 ⑧「観光ボランティアガイド育成事業」

### Q3 以下の項目で、寺社の取り組みの事例として知りたいものはどれですか(複数回答可)

観光 外国人対応 宿坊新規開設・運営 寺社イベント 広報 地域振興 結婚式 後継者育成  
土地活用 その他

ご記入ください：

### Q4 今号の記事、広告を見て実際に問い合わせた、もしくは興味を持った内容があれば教えてください。

観光 外国人対応 宿坊新規開設・運営 寺社イベント 広報 地域振興 結婚式 後継者育成  
土地活用 その他

広告を見て問い合わせた、あるいは興味を持ったところの会社・団体名：

### Q5 以下の項目で、知りたい企業サービスはどれですか(複数回答可) ※丸数字に○を記入

- ①ホームページ ②SNS運用代行 ③アプリ開発 ④告知ツール制作(掲示物・ダイレクトメール・冊子・チラシなど)
- ⑤フリーWiFi ⑥自販機設置 ⑦喫煙所設置 ⑧清掃 ⑨老朽化・耐震対策 ⑩警備 ⑪保険 ⑫介護施設 ⑬託児所
- ⑭土地活用 ⑮資産運用 ⑯税金対策 ⑰その他

ご記入ください：

### Q6 寺社Nowへのご要望・ご感想など

ご記入ください：

寺社Nowのバックナンバーおよび、寺社Nowの無料送付の継続をご希望の場合は、下記の内容をご記入のうえ(□内に✓をお願いします)、FAXにてお送りください。

バックナンバー希望 ご希望のバックナンバーの号数に○をご記入ください ※複数可 無料送付の継続希望  
( Vol. 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 )

寺社名	氏名
ご住所	〒
お電話番号	

FAX 06-6360-9848

【個人情報の取り扱いについて】  
ご記入いただいた個人情報は寺社Nowや同誌バックナンバーの発送および全国寺社観光協会からのご連絡以外には使用しません。



# 挑戦の 数だけ、 保険が ある。

保険は、冒険から生まれた。  
大航海という挑戦を助けるために、  
勇気をつくるために、  
保険は生まれた。

さあ、挑戦しよう。  
人は何かを始めることで前へ進み、  
世界は新しく変わってゆく。  
不安も、きっとあるだろう。  
でもそれは、分かち合うことで軽くなる。

世の中には2種類の人がいる。  
挑戦する人、しない人。  
充実した人生を送るのは、  
どちらの人だろう。  
人から愛され尊敬されるのは、  
どちらの人だろう。  
世の中を変えていくのは、  
どちらの人だろう。

私たちはすべての挑戦を応援します。

To Be a Good Company  
東京海上日動



JOCゴールドパートナー（損害保険）